

横浜市内であればウインドウリペア・ガラスリペア出張致します。

作者：saitouatusi

2016年 10月 31日(月曜日) 18:02 -

横浜市内であればウインドウリペア・ガラスリペア出張致します。

出張可能エリア



■横浜市

青葉区 (あおば) 都筑区 (つづき) 港北区 (こうほく) 鶴見区 (つるみ) 緑区 (みどり) 神奈川区 (かながわ) 旭区 (あさひ) 保土ヶ谷区 (ほどがや) 西区 (にし) 南区 (みなみ) 中区 (なか) 港南区 (こうなん)

横浜市内であればウインドウリペア・ガラスリペア出張致します。

作者：saitouatusi

2016年 10月 31日(月曜日) 18:02 -

---

## ウインドウリペア専門店 NSコーポレーション横浜店

所在地 〒240-0002

神奈川県横浜市保土ヶ谷区宮田町2-155-18

電話 045-334-3033

営業時間 10:00~19:00

定休日 土曜日、日曜日、祝日、祭日

ガラス（硝子、オランダ語：glas、英語：

glass）という語は、物質のある状態を指す場合と特定の物質の種類を指す場合がある。

昇温によりガラス転移現象を示す非晶質固体。そのような固体となる物質。このような固体状態をガラス状態と言う。結晶と同程度の大きな剛性を持ち、粘性は極端に高い。非晶質でもゴム状態のように柔らかいものはガラスとは呼ばない。詳しくは「ガラス転移点」を参照のこと

。古代から知られてきたケイ酸塩を主成分とする硬く透明な物質。ガラス、玻璃（はり）、硝子（しょうし）とも呼ばれる。「硝子」と書いて「ガラス」と読ませる事もよくある。化学的にはガラス状態となるケイ酸化合物（ケイ酸塩鉱物）である。他の化学成分を主成分とするガラスから区別したい場合はケイ酸ガラスまたはケイ酸塩ガラスと言う。いわゆる「普通のガラス」であるソーダ石灰ガラスのほか、ホウケイ酸ガラスや石英ガラスも含まれる。本項目ではこの物質について主に記述する。

ケイ酸塩以外を主成分とする、ガラス状態となる物質。ケイ酸ガラスと区別するために物質名を付けて〇〇ガラスと呼んだりガラス質物質と呼んだりする。アクリルガラス、カルコゲンガラス、金属ガラス、有機ガラスなど。

語源的にはケイ酸塩ガラスの固体状態を他の物質が取っている場合をもガラスと呼ぶようになったものである。日本語のガラスの元になったオランダ語glasの発音は、英語のglass同様グラスに近いが（より近いカタカナ表記は「フラス」。オランダ語のglはのどを震わせる発音。英語・ドイツ語とは異なる）、日本語化した時期が古いため、ガラスとなった。日本語での「グラス」は多くの場合はケイ酸塩ガラスでできた[独自研究?]コップの意味になる。

ガラスには多くの種類があるが、その多くは可視光線に対して透明であり、硬くて薬品にも侵されにくく、表面が滑らかで汚れを落としやすい。このような特性を利用して、窓ガラスや鏡、レンズ、食器（グラス）など市民生活及び産業分野において広く利用されている。近代以前でも装飾品や食器に広く利用されていた。また金属表面にガラス質の膜を作った「瑠璃（ほうろう）」も近代以前から知られてきた。

ガラスの表面に細かな凹凸を付けたすりガラスや内部に細かな多数の空孔を持つ多孔質ガラスは、散乱のために不透明である。遷移金属や重金属の不純物を含むガラスは着色しており、色ガラスと呼ばれる。

2002年（平成14年）の統計によれば日本だけでも建築用に3,900億円、車両用に1,700億円、生活用品に3,000億円、電気製品等に8,300億円分も出荷されている。

### [フロントガラスリペア](#)

横浜市内であればウインドウリペア・ガラスリペア出張致します。

作者：saitouatusi

2016年 10月 31日(月曜日) 18:02 -

---

[フロント ガラス 修理](#)

[車 フロント ガラス 修理](#)

[自動車 フロント ガラス 修理](#)

[自動車 窓 ガラス 修理](#)

[フロントガラス交換](#)

[車 ガラス 修理](#)